

製品名: ATF-5 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab07277**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:5000-1:10000
分子量	31kDa

抗原情報

遺伝子名	ATF5
別名	ATF5; ATFX; Cyclic AMP-dependent transcription factor ATF-5; cAMP-dependent transcription factor ATF-5; Activating transcription factor 5; Transcription factor ATFx
遺伝子 ID	22809.0
SwissProt ID	Q9Y2D1
免疫原	抗血清はヒト ATF5 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 221-270

背景

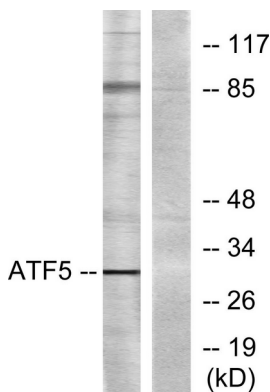
機能転写活性化因子であり、cAMP 応答配列 (CRE) (コンセンサス配列: 5'-GTGACGT[AC][AG]-3') に結合します。この配列は多

多くのウイルスおよび細胞のプロモーターに存在し、神経前駆細胞のニューロンへの分化を阻害します。この転写活性は CCND3 によって増強され、CDK4 によってわずかに阻害されます。類似性: bZIP ファミリーに属します。類似性: 1 つの bZIP ドメインを含みます。サブユニット: 二量体として DNA に結合します。PTP4A1/PRL-1 と相互作用します (類似性による)。CCND3 と相互作用しますが、CCND1 または CCND2 とは相互作用しません。機能: 転写活性化因子であり、cAMP 応答配列 (CRE) (コンセンサス配列: 5'-GTGACGT[AC][AG]-3') に結合します。この配列は多くのウイルスおよび細胞のプロモーターに存在し、神経前駆細胞のニューロンへの分化を阻害します。その転写活性は CCND3 によって促進され、CDK4 によってわずかに阻害される。類似性: bZIP ファミリーに属する。類似性: 1 つの bZIP ドメインを含む。サブユニット: 二量体として DNA に結合する。PTP4A1/PRL-1 と相互作用する (類似性による)。CCND3 と相互作用するが、CCND1 および CCND2 とは相互作用しない。

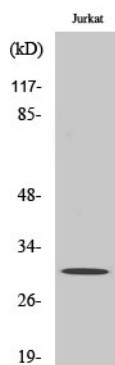
研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達

画像データ



ATF5 抗体を用いた Jurkat 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



ATF-5 ポリクローナル抗体を 1: 1000 に希釈して様々な細胞をウェスタンブロット分析した。